

東通村診療所に新しい研修医が来ました&来ます



木下 裕貴 医師
(1/30~2/25)

- ◆経歴 むつ市出身、弘前大学卒業後はむつ総合病院に所属
- ◆趣味 ソフトテニス
- ◆医師をめざしたきっかけ 医師不足の青森県で自分の一生の仕事としてチャレンジしたいと思った事
- ◆医師になって良かったと思う事 患者さんの状態がよくなって退院出来た時
- ◆将来の目標 集中治療医
- ◆研修にあたって 東通村の文化や人についてもたくさん学びたいと思います
- ◆東通村のみなさんへ

1ヵ月間、宜しくお願い致します。



小野山 裕亮 医師
(1/30~2/9)

- ◆経歴 兵庫県出身、防衛医大卒業後は防衛医科大病院に所属
- ◆趣味 スポーツ観戦
- ◆医師をめざしたきっかけ 父親の影響
- ◆医師になって良かったと思う事 患者さんの笑顔を見れた時
- ◆将来の目標 周囲から信頼される医師になる事
- ◆研修にあたって 寒さが不安ですが、楽しみにしています
- ◆東通村のみなさんへ

よろしくお願い致します。



小野 泰弘 医師
(2/6~2/28)

- ◆経歴 茨城県水戸市出身、帝京大学卒業後は新東京病院に所属
- ◆趣味 カラオケ・インターネット・ドライブ
- ◆休みの日の過ごし方 家族で外出・読書
- ◆医師になって良かったと思う事 患者さんの為になったと実感出来た時
- ◆将来の目標 患者さんとその家族のために力になる事が出来るようになる事
- ◆研修にあたって 少しでも多くの事を学びたい
- ◆東通村のみなさんへ

自分のせいで患者さんに不利益が生じないようにしたい

少しでも患者さんのためになれるよう全力を尽くしたいと思います。

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

平成28年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成28年12月31日現在

	12月中	年間累計	年齢別 死者の 状態別 飲酒 シート ベルト	高齢者の死者 (65歳以上の人)	
				夜間	歩行者の死者
発生	403件 (-32)	3,740件 (-114)	夜	27人 (+8)	32人 (+13)
死者	6人 (+3)	53人 (+13)	飲酒	19人 (+4)	5人 (+2)
傷者	507人 (-41)	4,539人 (-234)	シート ベルト	27人 (+9)	15人 (+4)

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。毎月1日は「県民交通安全の日」、15日は「高齢者交通安全の日」

平成28年中の交通事故発生状況

交通事故発生状況(H28.12.31現在)

- 発生件数 3,740件 (前年比-3.0%)
- 死者数 53人 (前年比+32.5%)
- 負傷者数 4,539人 (前年比-4.9%)
- 発生件数、負傷者数は平成14年以降、15年連続で減少
- 死者数は前年比13人増、夜間(+13人)、自動車乗車中(+9人)の死亡事故が増加



平成28年中の交通死亡事故の主な特徴

1. 高齢者(65歳以上)の交通事故死者が27人
*前年より8名増加し、全死者の約半数(50.9%)を占める。
2. 高齢運転者が第1当事者となった死亡事故件数が前年比で倍増
*平成27年7件に対し、平成28年は15件
3. 自動車乗車中の死者27人中15人がシートベルト非着用。
うち6人はシートベルトを着用していれば助かる可能性があったと思われる。